

平成 29 年 第 1 回定例会一般質問通告書

第 1 回定例会一般質問が、3 月 8 日から 3 月 9 日まで次のとおり行われます。

【3 月 8 日（水）】

順	通告議員	質問事項	要 旨
1	15 番 粥 川 章 (公生クラブ) 【一括方式】	1. 士別市における森林経営計画と林業従事者の確保について	(1) 市有林の間伐や立木販売の今後の計画は (2) 林野庁が 2017 年度に実施する支援制度での本市の取り組みは (3) 森林作業員の状況と担い手対策は
2	4 番 村 上 緑 一 (みらいクラブ) 【一問一答方式】	1 今後の農業について	(1) 大規模化、法人化について (2) トヨタ自動車の農業管理システムについて (3) 米の生産調整見直しについて
		2 地方創生について	(1) ふるさと納税について (2) 企業版ふるさと納税について
		3 自然災害に備えて	(1) 避難情報の工夫について (2) 小型気象レーダーの利用について (3) 災害用機材ドローンの運用について
3	9 番 国 忠 崇 史 (無会派) 【一問一答方式】	1 J R 北海道と本市との関係について	(1) 宗谷本線維持に向けた取り組みは (2) 乗客増を目指した施策は (3) 市職員の出張時利用状況は (4) 公共交通専門職員が必要と考えるが可能性は
		2 公契約条例の制定に向けて検討を	(1) 「公共調達基本方針」の成果は (2) 市庁舎建設にあたっての建設労働者の待遇について (3) 近隣自治体での動きについて
		3 公共施設のエネルギー問題	(1) 冷暖房の計画的使用と設定温度について (2) 照明の L E D 化の効果と進捗について (3) 「公共施設マネジメント計画」にランニングコストの視点を
4	16 番 斎 藤 昇 (日本共産党) 【一問一答方式】	1 平成 29 年度市政執行方針について	(1) 平成 29 年度予定されている主な事業について
		2 W i - F i (ワイファイ) の整備について	(1) 市の施設に無料ワイファイの設置を

順	通告議員	質問事項	要 旨
5	6番 谷 守 (公生クラブ) 【一括方式】	1. 女性の活躍推進に向けて 2. 市営住宅について 3. 安全で快適な教育環境の構築に向けて	(1) 女性活躍推進法に基づく士別市特定事業主行動計画の進捗状況等について (1) 住宅料(家賃)の算出方法等について (2) 高齢単身入居者の今後の対応等について (1) 小中学校の耐震化の現状は (2) 洋式トイレの設置状況等について

【3月9日(木)】

順	通告議員	質問事項	要 旨
6	3番 大 西 陽 (無所属グループ) 【一問一答方式】	1 次期総合計画について	(1) 地区別計画の考え方について (2) 地区別計画を基本計画、実行計画(展望計画)にどの様にリンクさせていくのか
		2 本市農業振興の基本理念と将来ビジョンについて	(1) 農業振興の基本理念は (2) 農業振興策の実行に当たっての将来ビジョンは
		3 主要農作物種子法廃止に伴う対応について	(1) 種子の安定供給、品種改良の促進、流通の適正化等に支障が出る恐れが心配されるので、慎重な検討と対応を国に強く求めるべきでは
7	2番 喜 多 武 彦 (無所属グループ) 【一問一答方式】	1 地方創生の進め方について	(1) 本市の「人口ビジョン」と「創生総合戦略」の特徴はなにか (2) 本市の産・学・官・金・労・言からの意見聴取は現在どのようになっているのか (3) 本市の特徴的なKPIはなにか
		2 高齢者の自動車運転に対する対策について	(1) 本市の交通事故の件数や人数について前年との対比や年齢構成の現状は (2) 本市の運転免許証の返納者数及び返納率はどのくらいか (3) 自主返納に対する目標値はあるのか
		3 試験誘致企業先・地域との交流について	(1) テスト期間中の関係者の入込数と市内経済効果は (2) 今後、交流から友好都市提携などの展開・発展の可能性は

順	通告議員	質問事項	要旨
8	7番 松ヶ平 哲幸 (無所属グループ) 【一問一答方式】	1 牧野市長の2期目の総括と評価について	(1)実施施策の評価について (2)次のまちづくりのステップは
		2 職員の再任用制度について	(1)制度運用の実態について (2)今後の制度のあり方について
9	13番 遠山 昭二 (平成会) 【一括方式】	1. 公共施設における木材の利用について 2. 引きこもりの高齢化について 3. 運動部活動における安全管理について	(1)木材利用の取り組みについて (2)北地区子どもセンター整備について (1)中高年の引きこもりの実態について (2)行政の支援は (1)安全管理と事故防止について (2)適切な指導について